

# NOW 市政の動き・自分史

city government now  
一宮市政報告新聞  
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会  
9月定例議会  
9月2日開会、9月26日閉会



一宮市議会議員  
岡本将嗣

## 9月定例会 開会

はじめに、毎年この時期に追加措置しております一般単独土木工事費のほか、新しい公共支援事業補助金、児童養護施設整備補助金、門間保育園乳児室整備関係経費、木曾川玉野線道路改築事業関係経費、学校支援地域本部事業委託料が主なものです。

○新しい公共支援事業補助金268万円 ○防災活動用資機材整備費827万円 ○児童養護施設整備補助金1,018万8千円  
○門間保育園乳児室整備関係経費3,332万3千円 ○一般単独土木工事費12億1,015万円  
○木曾川玉野線道路改築事業関係経費1,049万6千円 ○学校支援地域本部事業委託料35万1千円 ○競輪事業特別会計 ○競輪場臨時従事員離職報償費9,257万3千円です。

## 平成23年度 9月補正予算

9月補正予算の規模は、一般会計で18億9,859万4千円の増額、特別会計・企業会計で1億9,835万9千円の増額、全会計では、20億9,695万3千円の増額補正となっております。

次に単行議案の主なものは、「一宮市暴力団等の排除に関する条例の制定」、「一宮駅周辺の自転車駐車場整備に伴う「一宮市自転車駐車場条例の一部改正」、稲荷公園内のプールを廃止するための「一宮市都市公園条例の一部改正」、建物賃貸借契約が終了した建物の明渡し及び損害金の支払いを求める訴訟の提起などがあります。なお、今会期中に追加提案の新庁舎第一期建設工事関連4本の請負契約締結、水槽付消防ポンプ自動車の売買契約締結、平成22年度一般会計・特別会計決算の認定、継続費の精算報告、各会計決算に係る健全化判断比率・資金不足比率の報告がありました。

## 9月定例議会

### 今回の、私の質問

9月9日(金)午前10時30分から

## 1項目

### 『東海・東南海・南海地震による、地盤の液状化』

(1) 地震防災マップでわかる、一宮市の震度予想

はじめに、先月8月末この地区に突然の豪雨がありました。ゲリラ豪雨という言葉も、最近ではごく当たり前のようになってきていますが、その豪雨で私の家も、床下浸水の被害に遭遇いたしました。地元貴船連区の方々だけでなく、浸水被害にあわれた他の連区の皆様にお見舞い申し上げます。今後の治水対策に身をもって経験・体験させていただきましたので、いち早く取り組んで行きたいと思われました。



一宮市が以前各戸に配布した地震防災マップでは、東海地震と問う南海地震が連動して発生した場合の震度予想がされていますが、それを見ますとマグニチュードは8クラスの巨大地震になり、震度

は北部で5強、南部では6弱の揺れに襲われるとされています。

東日本大震災においては、最終的にマグニチュード9.0を記録し日本における観測史上最大の値になりました。

(2) 地震防災マップでわかる、液状化の危険地区

一宮市内は、液状化の危険度が高い地域が多くあります。市内全般で見ますと、西の地域が液状化の危険度が高く、東の地域が液状化の危険度が低くなります。また一宮市の地盤については、一般的に地下水位が高く、特に南西方面については、均質な砂質土が深くまであるため、液状化の危険度は高く、北東部の浅井町や西成方面については、地表面から浅いところに玉石等の硬い地層があり、液状化は低いかほとんどないと考えられる。

新たに建築する場合の液状化対策としては、木造住宅の場合、まず地盤が液状化しにくいよう地盤改良することや液状化しにくい地盤まで杭を打つこと、あるいは構造物自身、被害を受けにくいように強くすることなどがあります。しかし、地盤の状況によっては、

このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

一宮市議会議員

岡本将嗣

masashi-tantei@docomo.ne.jp

発行所：岡本将嗣事務所

住所：一宮市真清田 1-3-23

連絡先：(0586) 24-0767

工事費等を考慮すると地盤改良や杭を打つことまで出来ない場合があります。いずれにしても費用が高額になり、現段階では地盤の改修は大変難しいのが現状です。

(1) 公共建物の地震対策

現在建設中の一宮駅前ビルと、これから着工となる新庁舎について、どのような地震対策がなされているかの質問をしたところ、駅前ビルが建設されている敷地は、大地震時に液状化の可能性が考えられるので、その対策として水平抵抗に対抗する剛強な杭を液状化しない支持地盤まで打ち込むことにより、万が一液状化しても上部建物が傾かないような設計になっているとの答弁が、また新庁舎の地震対策については、新庁舎が災害対策の指揮・情報伝達の災害対策活動を担う施設であることから、まず免震ピットの施工にともない、地下約9mまで掘削を行うことにより液状化層を取り除き、さらにその免震ピットの底板下部から支持地盤となる約6mすべてにおいて地盤改良を行います。この対策によって建物直下の液状化は発生しない設計との答弁もありました。安全性の高い建物で、皆様に愛される市庁舎・駅前ビル建

設を期待してこの項目を終了しました。

2項目

『活気あふれる まちづくり』

(2) 世界コスプレサミットを

一宮で開催を

一宮市を代表する七夕まつり、濃尾大花火、萩原商店街のチンドン祭り。尾西まつりや一豊まつりなど、地元一宮市をアピールし、賑わいを創出するために市当局をはじめ、各種団体等がご尽力されておられるのは十分承知しています。

今回提案させていただくのは、愛知県内で実際に開催している世界催されている「世界コスプレサミット」このイベントを一宮市で開催できないものか提案をしました。



今や世界の共通語となった日本の文化「MANGA(漫画)」のキャラクターに扮するコスチュームプレイ(コスプレ)が世界の若者の共感を呼んでいることに目を付け、

2003年より名古屋市大須商店街を中心に開催されています。

主催である実行委員会には外務省、名古屋市、名古屋観光コンベンションビューローが入っており、後援団体であるオフィシャルパートナーには大手企業のほか、経済産業省、観光庁、愛知県が入っており、

今年8月5日〜7日に開催され、世界17カ国から参加、大村愛知県知事、河村名古屋市長もアニメキャラに扮して参加。チャンピオンシップが開催されたオアシス21には1万7千人の来場者があり大いに盛り上がったそうです。



こんなイベントが一宮市で開催されれば、地域活性化の一助を担うという認識になった場合に資金面での支援は考えられないものか。

我が一宮市には、フレンドシップ国であるイタリアがあり、トレヴィイノ市との姉妹都市提携を進めるうえでも効果があると思います。織維のまちであることから、生地や

デザイン関係にも自信を持って紹介できる、グローバルにビジネスチャンスとして生かしていかなければもったいないと思います。商店街の空き店舗の解消、若者の新規開業など、地元の活性化のために今後、実行委員会を設立できればと考えています。

10・11月 市・連区内の、各行事のお知らせ

- ◎ 10/1 (木) 一宮市戦没者追悼 午後1時30分 一宮市民会館
- ◎ 10/2 (日) 貴船連区運動会
- ◎ 10/4 (火) 交通パレード 午後3時〜 貴船小学校出発
- ◎ 10/8 (土) 貴船保育園運動会
- ◎ 10/15 (土) 議員野球
- ◎ 10/20 (木) 金婚記念祝賀式
- ◎ 10/20 (木) 戦没者慰霊法要 平安会館一宮 遺族会
- ◎ 11/6 (日) 作品展 貴船公民館

※各町内、生活関連土木事業の要望について、全力で取り組んでいます。



北部中学校 体育祭 選手宣誓

岡本将嗣のアルバム

先日、9月19日東小島の八幡社で、秋の例祭が行われ、公民館では舞踊をご披露いただきました。素晴らしい踊りを拝見させていただき感激しました。日頃の練習の成果が、この舞台上でよくわかりました。これからもいろんな場所でご披露いただければと思っています。ありがとうございました。今回は、子どもの写真はお休みします。

(お願い) 子犬を求めています。雑種の子犬を飼育したいので・・・。

